

# PORTFOLIO

FOR INTERIOR DESIGN

原 由吏

# 提唱者

INFJ-A

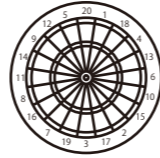


生まれ 2000.12.31  
出身 埼玉県  
名前 原 由吏 (はら ゆうり)

## 好きなこと



音楽



ダーツ



YouTube



読書



旅行

東京デザイナー学院でインテリアデザインについて学んでいます、原 由吏です。幼い頃から部屋の模様替えが好きで、よく自分の部屋を替えていました。その時の自分の気分だったりライフスタイルに合わせて模様替えすることにより、生活しやすくなったり気分を変える事ができました。インテリアが好きで絵を描いたり図を書いたり、ものづくりをしたり自分だけの何かを作り出す事が好きなので、インテリアデザインという業界が自分に会っていると感じ、東京デザイナー学院で学んでいます。

## 歩み

2019.3月 埼玉県立杉戸高等学校 卒業  
2019.4月 日本工業大学 機械工学科 入学  
2020.7月 日本工業大学 機械工学科 中途退学  
2023.4月 専門学校東京デザイナー学院 入学  
2025.3月 専門学校東京デザイナー学院 卒業予定



ポर्टレート

Page01/02

ドローイング

Page03/04

DINKs

Page05/06

UPCYCLE

Page07/08

# 目次

トレーラーハウス

Page09/10

紙立体

Page11/12

スケッチ

Page13/14

アームチェア

Page15/16



# ポ<sup>o</sup>ー<sup>o</sup>ト<sup>o</sup>レ<sup>o</sup>ー<sup>o</sup>ト

色面分割

明度差での表現





自分たちの顔写真を撮り、印刷したものを明度ごとに分解し、色紙を使って顔を表現しました。それにイラストレーターを使って様々なデザインを作りました。



# ドローイング

写真加工&デザイン

Photoshop



## Before

ビルの中にあるレストラン。  
窓から見える景色を変え、その  
景色にあった雰囲気作りを行う。



## After

窓から見える景色を都会の夜景  
に変更し、室内を薄暗く高級感  
のある大人な雰囲気に変更。



## Before

ショッピングモールの休憩ス  
ペースにオブジェとして春を  
テーマにしたものをデザインす  
る。



## After

春の花、チューリップを大きく  
デザインし、下には球根のラン  
プが置かれている。光お花が癒  
しの空間を与える。



## Before

インテリアショップにデザイン  
性を加え、照明の光具合を調節  
する。小物を置きより細かい空  
間を作る。



## After

照明に光を加え明るくする。ソ  
ファーにはクッション、テーブ  
ルには本とコーヒーカップを置  
き生活感を出す。緑と人を加え  
た。



# DINKS

空と風を感じる空間



— 二人の豊かな暮らし —



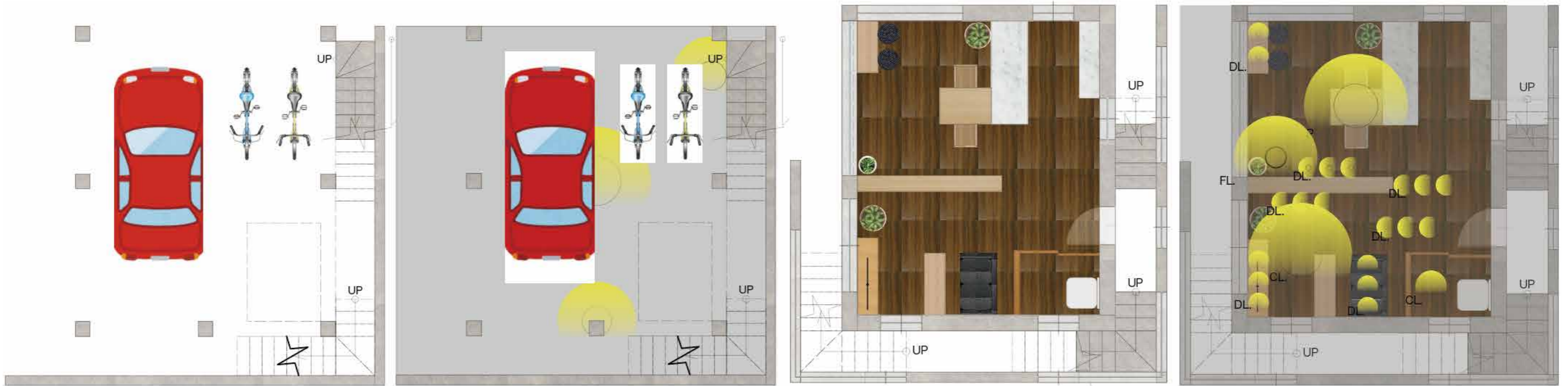


平面図

照明図

平面図

照明図

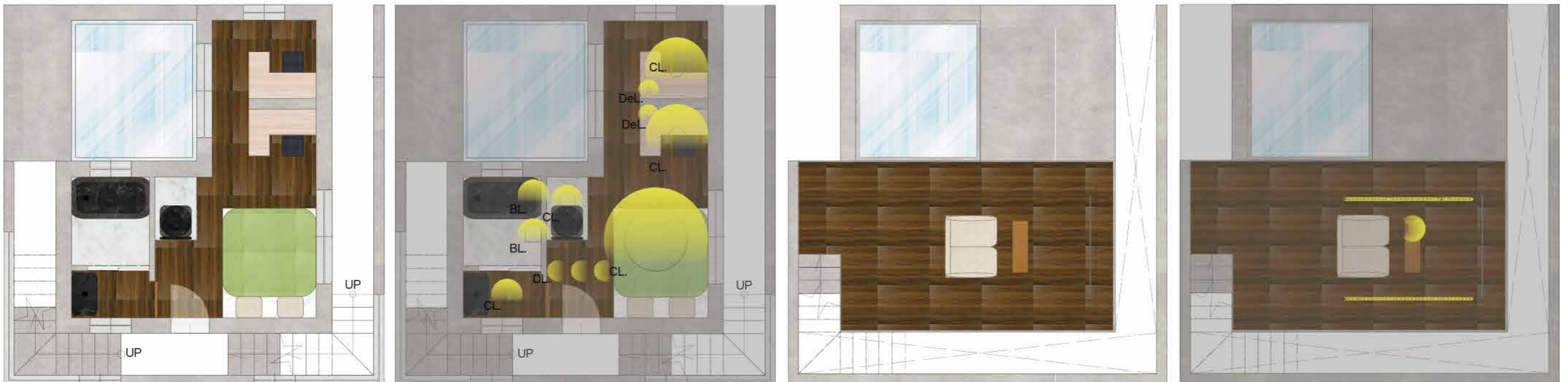


平面図

照明図

平面図

照明図



# UPCYCLE

クリスマスオブジェ



— 廃棄物に新たな価値を生み出す —



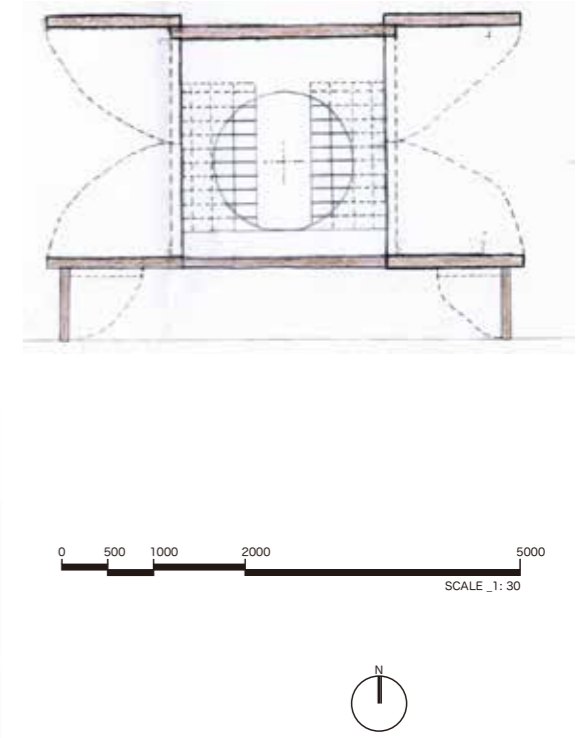
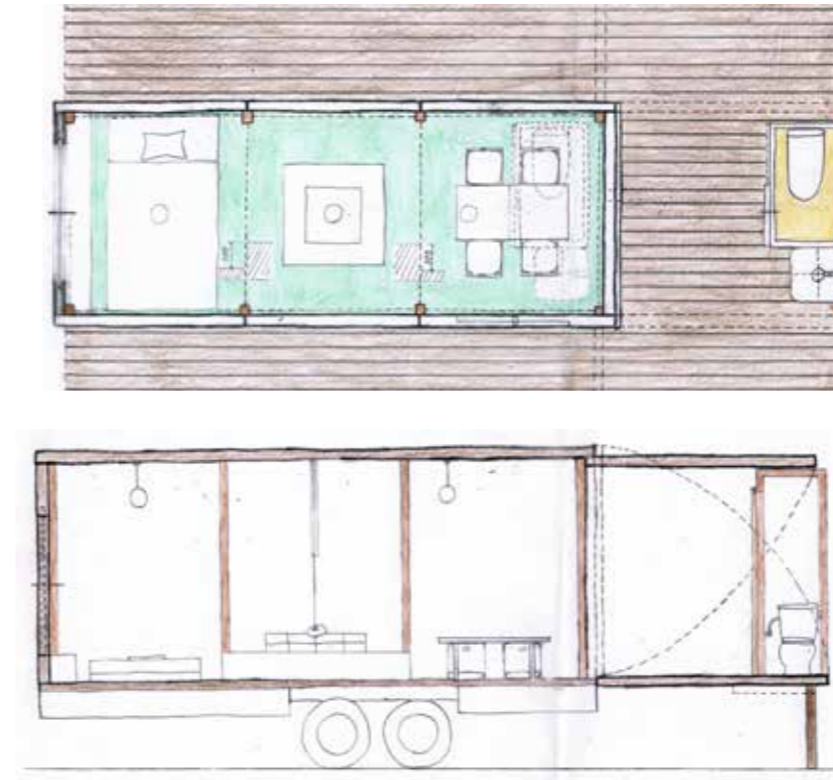
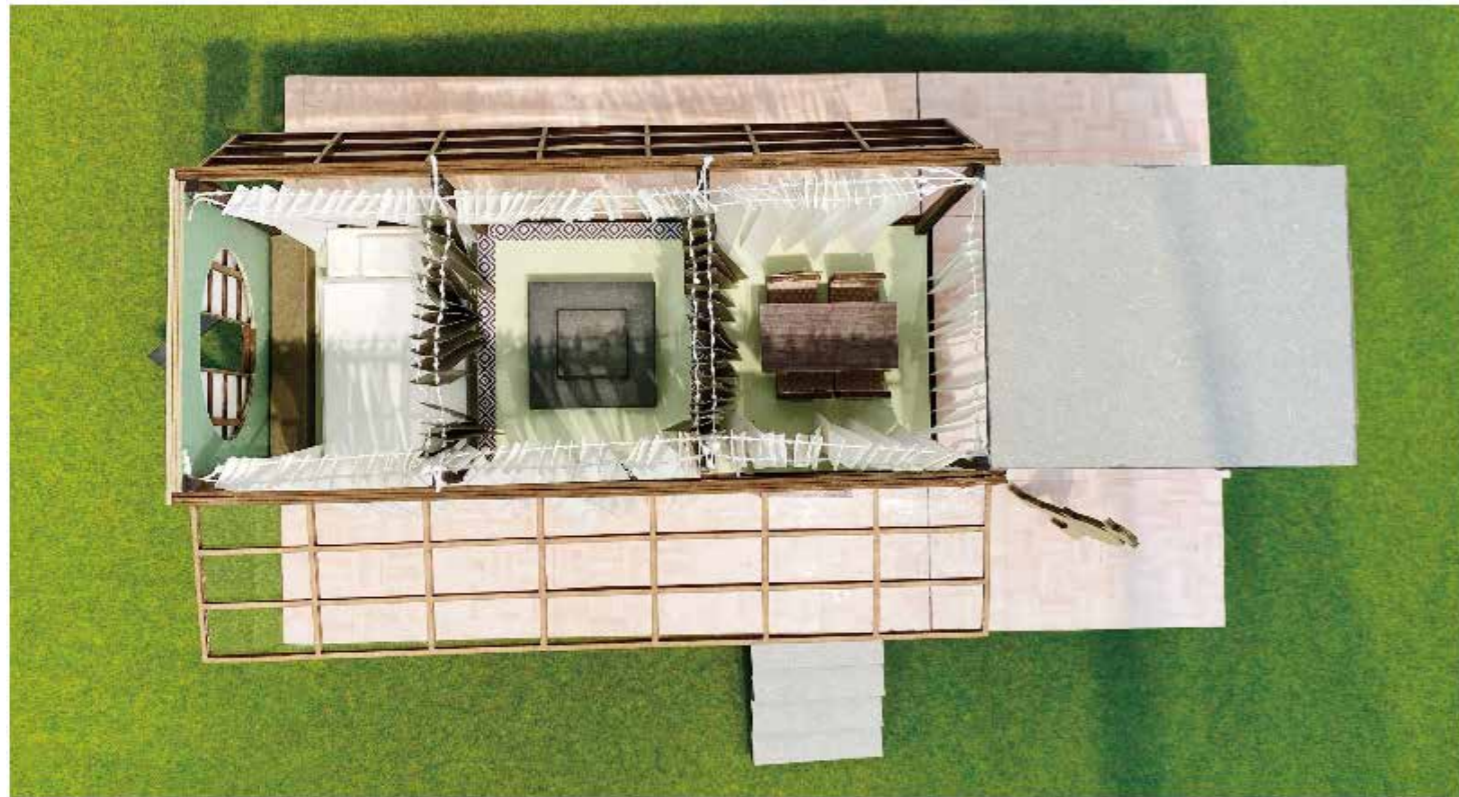
学校で用意された廃棄予定のジーンズと革の端切れを使い、デザインの力で新たな価値を生み出す。アップサイクルを施し他の使い道を考える。今回は制作時期がクリスマスシーズンだったため、クリスマスオブジェとクリスマスリースを制作した。ラメなどを塗り光らせることで明るい印象になるように心がけた。



透和

トレーラーハウス

未来へと繋ぐ古き良きもの



トレーラーハウスデベロップメント株式会社との産学連携プロジェクトでデザインした作品です。入学後最初の課題でした。テーマは「未来」です。  
 未来型だから新しいものを作るというのではなく、伝統的なものをより良く未来へ繋ぐことをイメージして考えました。たくさんの国、地域の伝統的なものを多くの人に知っていただき、未来へと残していきたいと思います。「移動式」ということを活かして様々な場所で他国の伝統文化を体感できるようにします。今回は日本の伝統的な「和空間」を体感できるようにしました。

イメージ画像



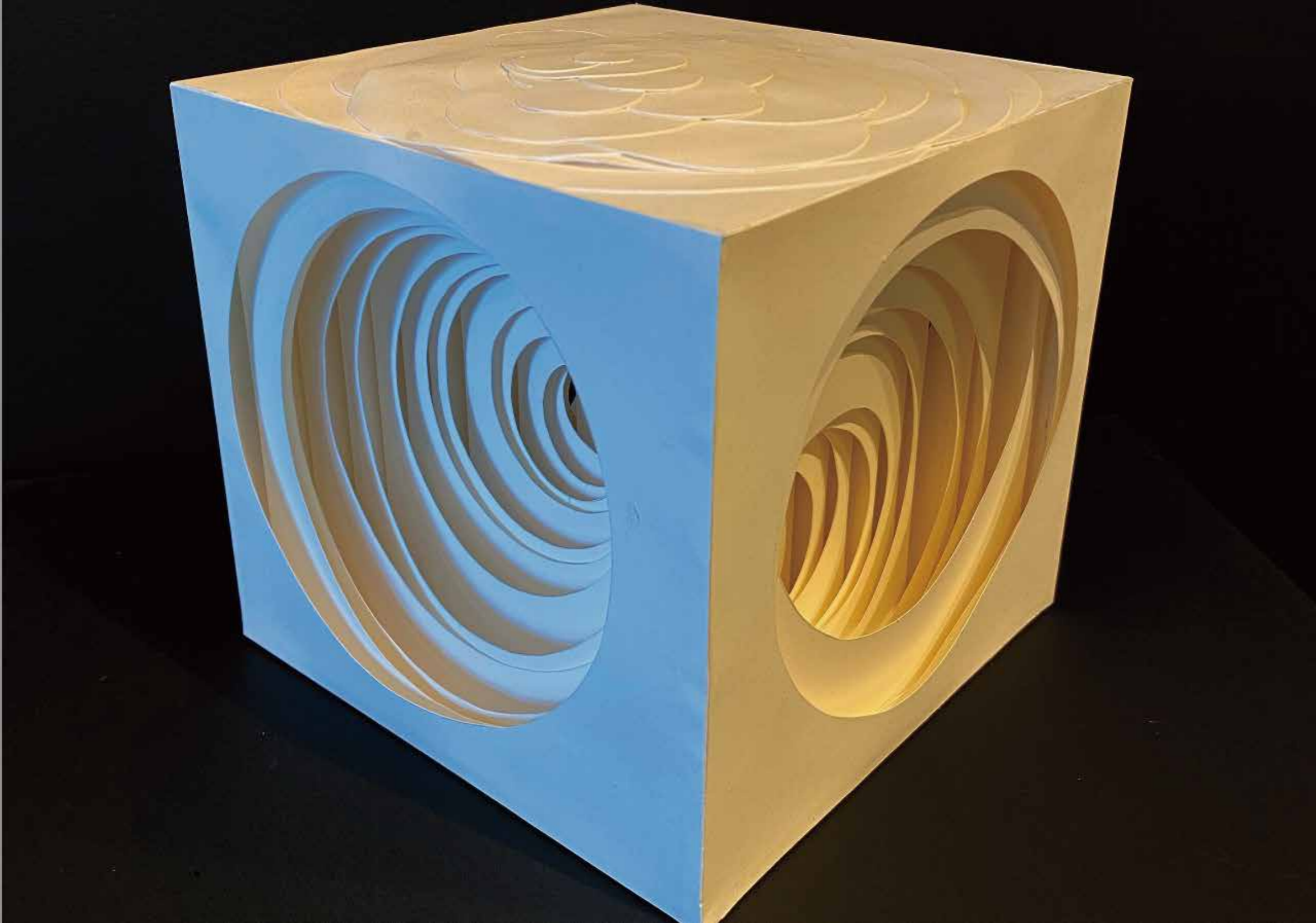
suvaco.jp



kamakurawakamiya.jp

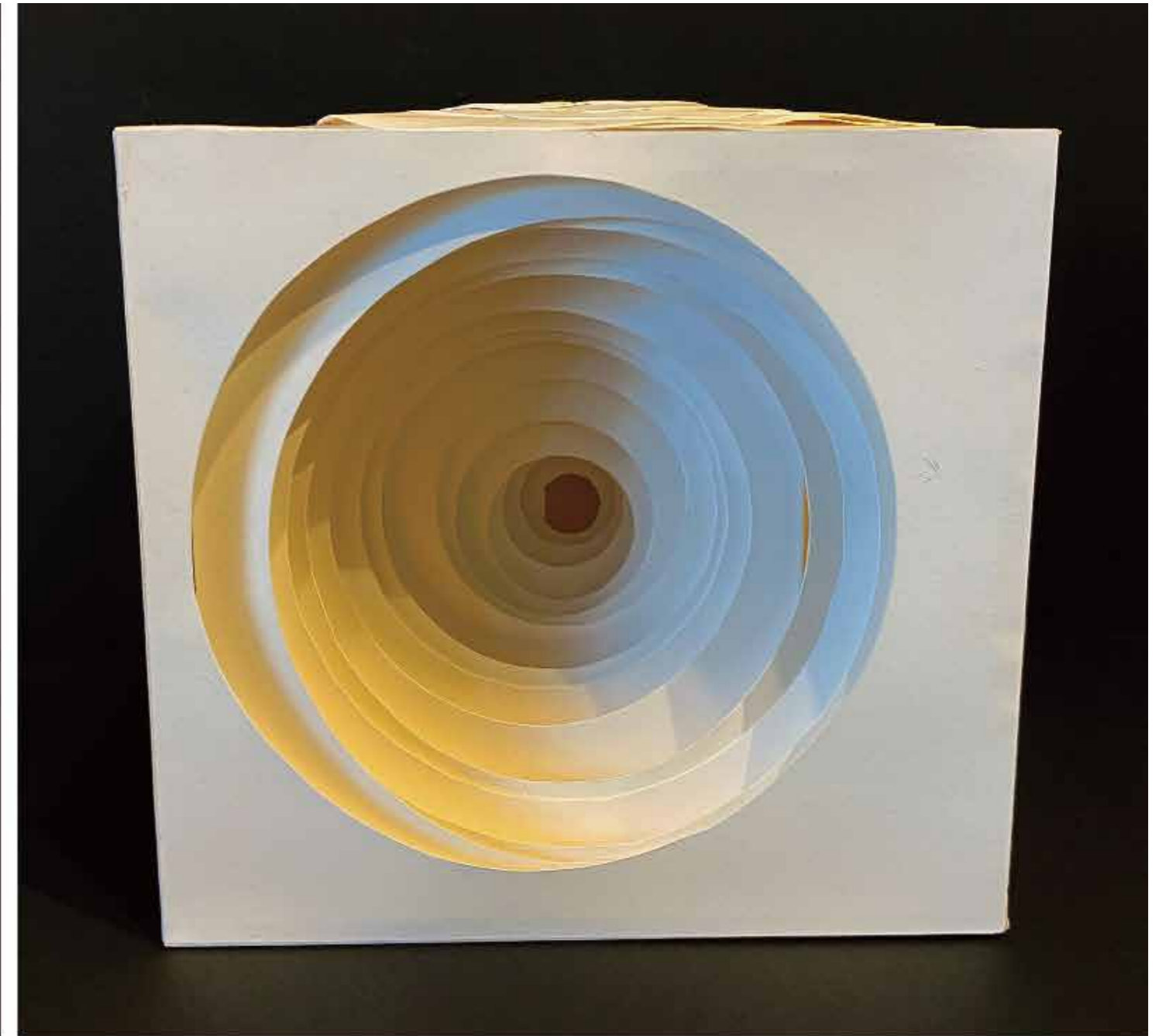
イメージカラー





沈潜  
紙立体

静の中の激流



水の作り出す激しい渦の流れと水が一滴ずつ落ちているような静かな様子、対極する二つの様子を一つの立方体に表現したいと思いました。タイトルである沈潜(ちんせん)には二つの意味があります。1つは水底に沈み隠れること。もう一つは心を落ち着けて深く考える、または深く没頭することです。この二つの意味はどちらも表面的には静かで穏やかですが、その内側はそうではないといった様子を表しています。今回の表現にぴったりだと思いこのタイトルをつけました。

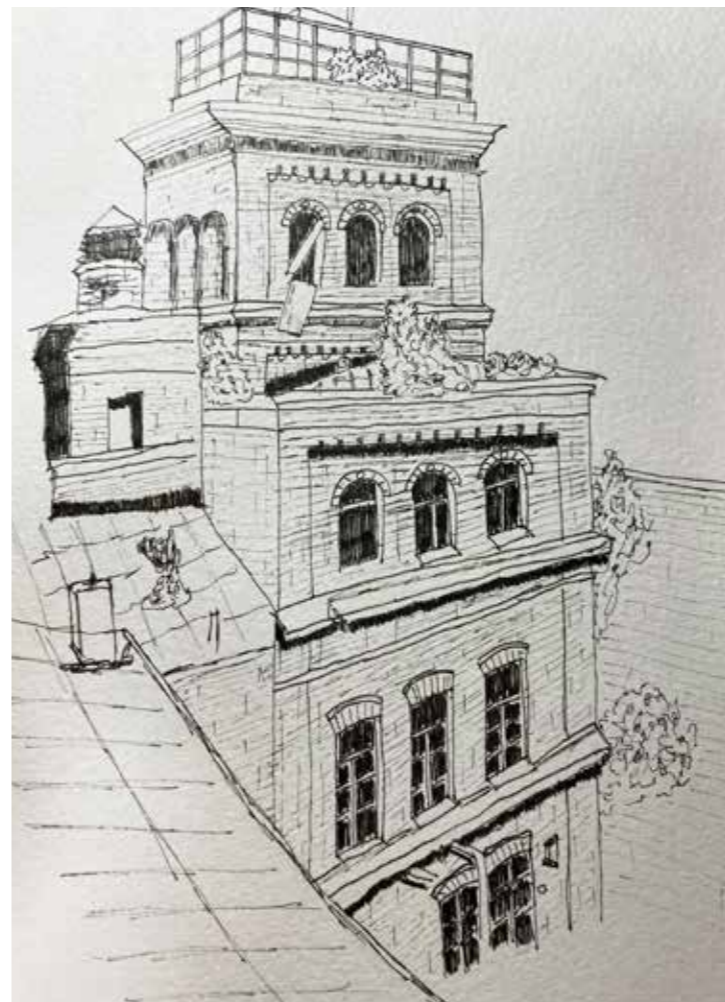
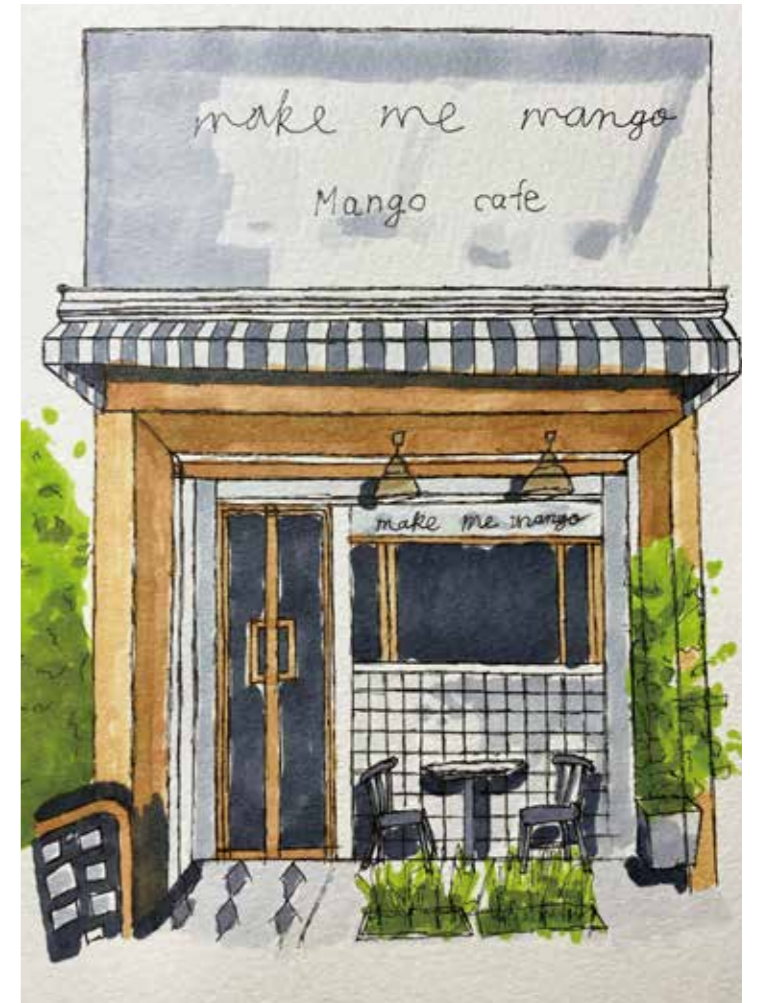


スケッチ

趣味

ファサードスケッチ





これは私が趣味で描いている建物のファサードのスケッチになります。ちょっとした二点透視図の練習にもなるので、これからも続けていきたいと思っています。将来お客様の前で簡単な手書きパースを書く際に活かせたらなと思います。



# アームチエア

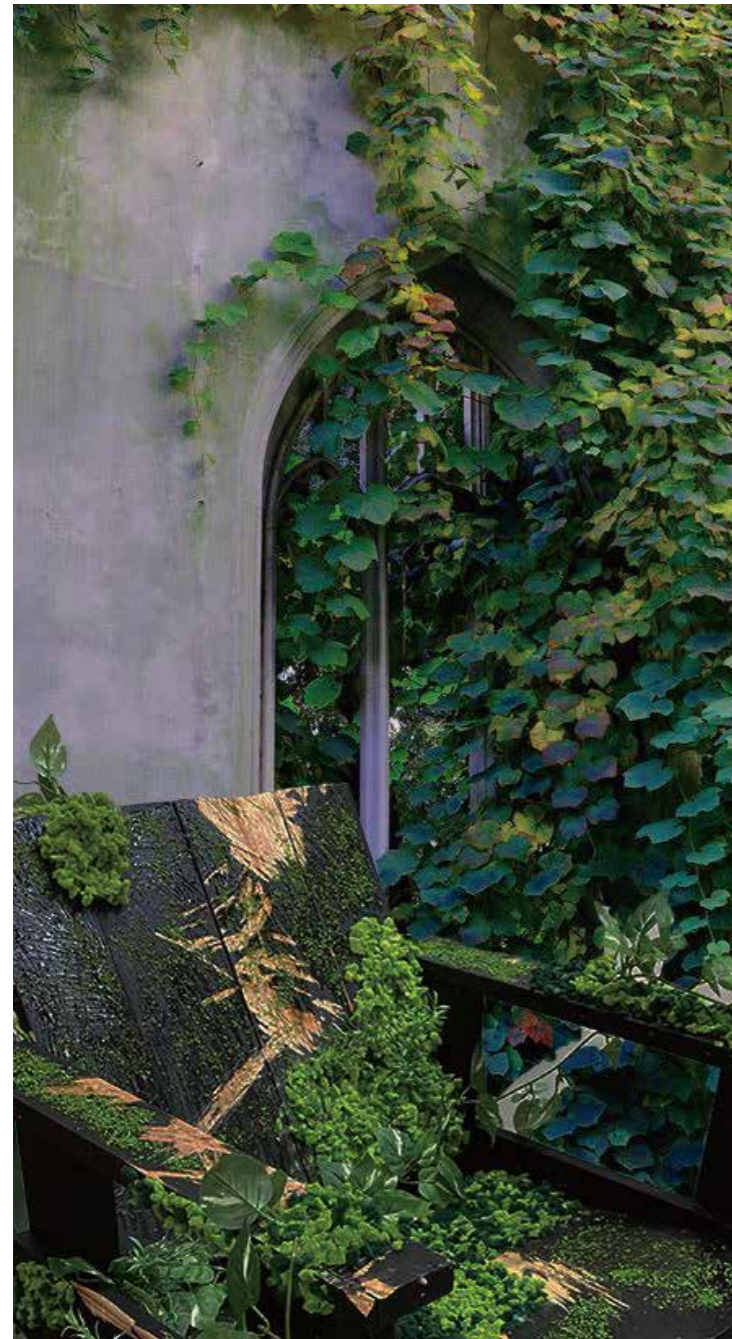
実寸制作

過去

## コンセプト

### そこにあった生活、、、

自然の中にぽつんと置かれた椅子。周りは自然に囲まれ今では誰も住んでいない土地だが昔はここに人が住んでいた。人がいなくなり苔や植物が生い茂っているが、100年以上前の人が住んでいた頃の面影が残っている。歴史を感じることができ自然の中で生きているという実感を持つことができる。



## 模型



## 実寸



模型では椅子の置かれている空間がしっかりと伝わるように、周辺をより細かく作ることを心がけました。椅子を色鉛筆を使って塗ることで木目がしっかりと浮かび上がるようにしました。実寸制作では古びた感じを出そうと完成した椅子を実際に斧で壊しながら制作しました。スポンジを使った苔と細かい模型用の苔を使い分けることで見た目に変化をつけるようにしました。

## ポイント

- ・斧でつけた傷跡
- ・スポンジで作った苔
- ・植物を使ってより自然な雰囲気
- ・細か散りばめた苔の粉